

Cisco Secure Workload ソフトウェア サポート ポリシー

このサポートポリシーは、データセンターにオンプレミスで展開された物理ハードウェアまたは仮想 Cisco Secure Workload アプライアンスでホストされる、Cisco Secure Workload ソフトウェアに適用されます。Cisco Tetration のブランドで提供されたバージョンも含まれます。

シスコは、Cisco Secure Workload の現在のリリース (n リリース) に対し、テクニカルサポート (TAC 経由)、バグ修正、および製品の機能拡張を提供します。また、以前のソフトウェアリリース (n-1 リリース) に対しては、TAC サポートおよびバグ修正を提供します。つまり、現在のソフトウェアリリースが 3.5 の場合、シスコはリリース 3.4 以降の TAC サポートとバグ修正を提供します。新しいソフトウェアリリース (この例では 3.6) が利用可能になると、サポートされる最小ソフトウェアリリースは 3.5 になり、リリース 3.4 では、将来のバグ修正および TAC サポートについてはサポートが正式に終了します。

古いソフトウェアバージョンで問題が発生した場合は、最新のメンテナンスリリースで問題を解決できるかどうかの確認を求められることがあります。

Cisco TAC テクニカルサポートの終了、バグ修正、および製品の機能拡張を含む、Cisco Secure Workload ソフトウェアリリースのサポート終了は、以下の表に指定されたタイムラインごとに上記のポリシーに従います。

マイルストーン	日付
サポートポリシー公開	2021 年 10 月 29 日
サポートポリシー発効	2021 年 11 月 29 日

表 1 : Cisco Secure Workload ソフトウェアのサポート ポリシー タイムライン

このサポートポリシーの公開日時時点で、リリース 3.4 以前の Cisco Secure Workload ソフトウェアは、ただちにこのサポートポリシーの影響を受けます。

Q : サポートポリシーはいつから有効になりますか。

A : Cisco Secure Workload のサポートポリシーは 2021 年 10 月 29 日に公開され、2021 年 11 月 29 日に発効します。

Q : サポートポリシーでサポートされなくなったバージョンの Cisco Secure Workload ソフトウェアは引き続き機能しますか。

A : はい、Cisco Secure Workload は引き続き機能します。ただし、未対処のセキュリティ問題が含まれる場合があります。最新の機能とセキュリティパッチを活用するために、Cisco Secure Workload ソフトウェアの最新バージョンにアップグレードすることをお勧めします。各リリースの機能およびセキュリティ更新プログラムの詳細については、Cisco Secure Workload のリリースノートを参照してください。

Q : このポリシーはソフトウェア エージェント サポート ポリシーに影響しますか。

A : [こちら](#)にリンクされているソフトウェア エージェント サポート ポリシーは常に N-1 です。このポリシーでは、シスコの長期的なソフトウェア エージェント サポート ポリシーと一致するようにクラスタサポートポリシーが定義されています。

Q：このサポートポリシーの影響を受けるソフトウェアバージョンはどれですか。

A：Cisco Secure Workload のリリース 3.6 が公開されている場合、リリース 3.4 以前がこのサポートポリシーの影響を受けます。これらのバージョンは TAC でサポートされなくなり、新しいバグ修正や製品の拡張機能は提供されません。今後、このポリシーは Cisco Secure Workload のすべてのフルリリースに適用されます。たとえば、バージョン 3.7 がリリースされると、バージョン 3.5.x のサポートが終了します。